

地方議会を**変革**する 生成AI活用 沖縄研修会

～先進技術活用と県内議会改革を学ぶ～

この講座は、生成AIやChatGPTに興味はあるものの「どこから始めればいいのか…」とお考えの、生成AI初心者の地方議員・議会事務局職員の皆様を対象としています。ご自身のPCやタブレットを使用し、議会質問の作成やブラッシュアップを実体験していただきます。研修会の終わりには、「何時間もかかっていた作業が数分で終わる」という驚きと共に、新たな可能性を発見していただけるはずです。

沖縄開催、対面のみ、有料講座となりますが、ぜひ議員・議会事務局職員の皆様の議員・議会活動の効率化・質向上に向けて奮ってご参加ください。

日時:2024年10月17日(木) 13時00分～17時30分 (受付開始:12:45)
18日(金) 視察日 県議会/観光・インバウンド施策 (希望者のみ)

対象:地方議会議員・議会事務局職員・市民(お申込多数の場合、議員を優先いたします)

場所:沖縄県青年会館 大ホール (沖縄県那覇市久米2丁目15-23)

条件:①PC・タブレットを持参できること(PC等の貸し出しはありません/wi-fi環境は用意あり)
②ChatGPT4(無料版・有料版)が登録済みであること (登録方法は別途ご案内)

参加費:【A】1日目のみ 5,500円(税込) 【B】2日間参加 11,000円(税込) 定員:60名

主催:早稲田大学マニフェスト研究所/協力:NTTアドバンステクノロジー株式会社

事務局:一般社団法人地域経営推進センター

はじめに ご挨拶・趣旨説明

1～2限 生成AIとChatGPTの活用:基礎+実践セッション
青木佑一・西川裕也(早稲田大学マニフェスト研究所 招聘研究員)

3限 県内議会 事例発表 & 議会改革のトレンド解説

- ・ 那覇市議会 議員ご発表(予定)
- ・ 林 紀行 (早大マニフェスト研 招聘研究員/日本大学法学部教授)
- ★1日目終了後 懇親会 開催予定(会費4,000～5,000円程度)

オプション 18日(金) 県議会/観光施策 視察日

午 前:沖縄県議会(旧立法院の施設・議員個室視察を通じた日米文化比較)
昼～午後:インバウンド・観光政策(沖縄県庁、那覇市) ※予定



沖縄県議会 議会棟と議員個室

詳しくはこちら

《お申込み》ウェブサイトかQRコード 【締切:10月2日(火)17時まで】

<https://gikaixchatgpt-try20241017-18okinawa.peatix.com/>

《お問合せ》早稲田大学マニフェスト研究所(担当:青木・中村)

TEL:03-6709-6739 / E-Mail:mani@maniken.jp



好評により 地域開催 決定！

【地域開催② 登別】 住民参画をどう進めるか？～議員のなり手不足へのアプローチ～

日時:2024年11月21日(木) 14時00分-17時00分 ~22日(金) 午前 視察日(希望者のみ)

対象:地方議会議員、議会(事務局)職員ほか

場所:登別市観光交流センター「ヌプル」(JR登別駅前)

参加費:調整中

定員:60名

主催:早稲田大学マニフェスト研究所 事務局:一般社団法人地域経営推進センター

【11月21日(木) 研修会 14時00分～17時00分】

14時00分 開会・主催者挨拶／登別市議会 辻ひろし議長ご挨拶

14時10分 現状と問題提起(早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村健)

14時30分 事例紹介(登別市議会ほか)

休憩

16時10分 北川正恭・早大名誉教授 講演

17時00分 終了・記念撮影

※17時30分～19時 会場にて懇親会(会費別)



登別市観光交流センター「ヌプル」

【11月22日(金) 視察日】

午前 市内施設集合・見学、終了・解散

【ご参考】 生成AI活用講座 4月・5月議員参加者の実践事例

AIの積極活用
市議が呼びかけ
相模原市議会 阿部 善博・市議
「ChatGPTを活用し、市側へさらなる活用を呼びかけ、過去の情報を学習させ、長期的視点や緊急時の対応責任といった論点もれのチェックに役立てた。その他、「ChatGPTで『地方議会用語集BOT』作成」「生成AIを使用した社会実験計画(生成AIで「広報さがみはら」PR大作戦)」なども実施

■ 相模原市議会 阿部 善博・市議 (神奈川新聞 6月14日)

- ・ 一般質問でchatGPTを活用し質問を作成、市側へさらなる活用を呼びかけ
- ・ 過去の情報を学習させ、長期的視点や緊急時の対応責任といった論点もれのチェックに役立てた
- ・ その他、「ChatGPTで『地方議会用語集BOT』作成」「生成AIを使用した社会実験計画(生成AIで「広報さがみはら」PR大作戦)」なども実施

■ 仙台市議会 鈴木 澄恵・市議 (河北新報 6月25日)

- ・ 6月定例会の一般質問でchatGPTを活用し原稿を仕上げ、質疑。がんサイバー支援、学校健診のあり方がメインテーマ。「短時間で多くの情報を整理し、質問を効率よく構築できた」と成果を強調
- ・ 質問の精度を上げるため市医療政策基本方針、県がん対策推進計画、大学の先進的取組、市議会の議事録なども読み込ませた。市当局の答弁の予測も実施したところ、テーマによっては実際の答弁内容の「6～7割」を含んでいたという。

《 FAX用 参加申込み用紙 》 参加する会に☑をお願いします

8/23 議員向け講座 10/17-18 沖縄研修会 11/21-22 登別研修会

名前

メールアドレス

ご所属議会

電話番号

備考・質問、
会への期待

懇親会参加希望

FAX
送信先



03-6709-6752

